

APLX INTL[®]



リモコン

INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

ULTRASONIC AROMA HUMIDIFIER

超音波式LEDライト アロマ加湿器

品番

AHD-138 FSWD-8318

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意	1-3
ご使用になる前に	4
各部のなまえ	5-6
使いかた	7-12
お手入れ	13-14
気になるトピックス	15-16
故障かな?と思ったら・製品仕様	17
アフターサービス	18
保証書	裏表紙

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないでください。
発火したり、異常動作でケガをする恐れがあります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
異常過熱して火災の原因になります。
- 電源プラグにホコリが付着している場合は取り除いてください。
- 電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
- 異常時（こげ臭い、発煙など）は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、運転を停止してください。
- 使用後（使用しない時）は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
火災・ショート・感電の原因となります。
- 本体の隙間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。
- ぬれた手で、電源コードを抜き差ししないでください。
- 小さなお子様だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。
感電・ケガの原因となります。
- 梱包用袋は小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
誤ってかぶると、窒息したり事故の原因になります。
- お手入れや給水する際は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。
感電・ショート、故障・異常動作でケガの原因となります。
- お手入れをおこなわずに本製品を使用し続けしないでください。
使用後は必ずお手入れをおこなってください。雑菌やカビなどが増殖し、健康を害する恐れがあります。
- お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用しないでください。
洗剤が残った場合、有毒ガスが発生する恐れがあります。
- ミストは故意に吸入しないでください。
健康を害する恐れがあります。
- 本体やLEDライトに水をかけないでください。
漏電して感電・ショートの原因になります。
- 万ご使用中に気分が悪くなったり、風邪などの症状や咳・発熱等が現れたらすぐに運転を中止してください。
高温・多湿の環境で使用されますと、まれに体調を崩す場合があります。特に小さなお子様や、ご高齢の方はご注意ください。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しないでください。

本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。

●壁や家具、カーテン、天井、衣類の近くに置かないでください。

シミ・変色・変形の原因になります。

●ミストが直接あたる場所に電気製品、時計、パソコン等の精密機械を置かないでください。

湿気によって故障・誤動作の原因になります。

●加湿量は周辺環境(室温・湿度)に注意して調節してください。

過剰加湿によって、周辺の床や家具などが濡れる恐れがあります。

●下記の状況で使用する際は、過剰加湿による床や家具の濡れにご注意ください。

- ・室温が低いときや、湿度が高い状態 ・窓際(室温が低い状態) ・空調機器などの風が当たる場合
- ・室内が無風状態で霧がうまく拡散できない状態 ・加湿量を最大で運転する場合
- ・狭い場所や閉め切った場所での使用 ・低い台の上や直接床に置いての使用

●本製品は周辺環境が、室温:5~35℃ 湿度:60%以下のところでご使用ください。

特に室温が低すぎると、超音波振動部やモーターなどがうまく動作せず、加湿量が少なくなるなど不具合の原因になります。加湿量が少ないと感じたら、一旦運転を停止し室温を上げてから、本製品を1時間ほど室温に慣れさせ運転を再開してください。

●室温・水温・水質などの影響で、運転開始直後は加湿量が少ない場合があります。

故障ではありません。しばらくすると加湿量が安定します。

●直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。 (石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)

熱により水タンク内の空気が膨張し、水タンクから必要以上に水が押し出されて水槽の水位が上がるため水漏れしたり加湿量が少なくなるなど不具合の原因になります。

●水タンクや水槽には常温の水道水以外は入れないでください。

※水道水(飲料用)は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌の繁殖を抑えてくれます。
極端に冷たい水やお湯などは、不具合や故障の原因になります。

●水タンクふたは必ずしっかりとしめてください。

水タンクふたをしめた後、ふたを下側にして両手で水タンクを持ち、軽く振って水漏れがないことを確認してください。
(数滴落ちる程度は正常です。)

●水タンクや水槽内に水が入った状態で、本製品を持ち上げて移動しないでください。

本製品が傾くと、必要以上に水槽の水位が上がって不具合が起きたり、内部に水が入り故障の原因になります。
移動する際は必ず水タンクを外して、水槽内の水を捨ててからおこなってください。

●水タンクを本体にセットした後は、水タンクを何度も持ち上げないでください。

持ち上げるたびに水位が上がり、加湿量が少なくなるなど不具合の原因になります。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- **水タンクや吹出カバーをはずしたまま運転しないでください。**
水が噴き出して、周辺の床や家具に損害が出る恐れがあります。
- **ご使用中に超音波振動部や水槽内の水柱を指などで触れないでください。**
痛みを感じることがあります。
- **抗菌カートリッジをはずした状態で使用しないでください。また交換時期は必ず守ってください。**
抗菌カートリッジの効果がなくなると、雑菌が繁殖したり、異臭を放つ可能性があります。
交換目安は約6ヶ月です。必ずセットして使用してください。
- **超音波振動部やフロートのお手入れは必ずおこなってください。(使用後は毎回おこなってください)**
お手入れを怠ると汚れが固着して取れなくなり、故障や水漏れの原因になります。
- **本体を水に浸したり、丸洗いしないでください。**
底部の電気部に水が入ると、ショート・故障の原因になります。
- **水を捨てる際は、必ず排水方向指示にしたがって排水してください。**
本体内部の基板等に水が入り、ショート・故障の原因になります。
- **本製品を乾燥させる場合は、直射日光に当てず、陰干しでおこなってください。**
本体が変色・変形を起こす場合があります。
- **水タンクの水は毎日新しい水に入れかえてください。**
雑菌・カビが繁殖し、異臭の原因になります。
- **本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。**
不具合・故障の原因になります。
- **アロマオイルを使用する時は、オイル自体の注意書に従い、添加量に注意してください。**
アロマオイル(天然抽出成分100%)以外の合成香料を使用したり、多量のオイルを入れたりしないでください。
- **アロマオイルやアロマウォーターを直接水槽や水タンクに入れないでください。**
芳香成分でプラスチックが変質して割れてしまい、水漏れなど故障の原因になります。
また、超音波振動部に影響を及ぼし、加湿量が少なくなるなど不具合の原因になります。
- **アロマオイルをアロマトレイに規定量以上入れしないでください。**
製品のプラスチック部分に変形し、故障や水漏れの原因になります。
鼻が香りに慣れてしまった場合は、違う香りに替えてみてください。
- **SHIZUKUナノプラチナウォーターは弊社販売のもの以外は使用しないでください。**
不具合・故障の原因になります。

ご使用になる前に

周辺環境のご注意

本製品は超音波振動により、水を細かな霧状にして噴霧する加湿器です。

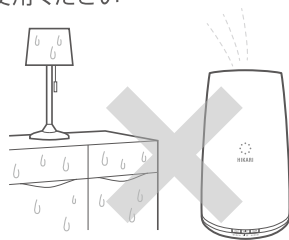
- 周辺環境が **室温：5～35℃ 湿度：60%以下** のところでご使用ください

※室温・水温・水質などの影響で、電源を入れた直後は加湿量が少ない場合がありますが故障ではありません。しばらくすると加湿量が安定します。

- **湿度40～60%**を保つように加湿量を調節してください

※過剰加湿で床や家具を濡らす恐れがあります。

- ダイニングテーブルなどの**高い位置**に設置すると
空気中に気化しやすくより効果的です。



※下記の場所では、使用しないでください。

・電気製品、時計、パソコン等の精密機器の近く ・家具、壁、カーテン、天井の近く ・磁気の多いところ ・エアコンの風が当たる場所など
・直射日光の当たるところ ・暖房器具の近く(1m以内)など高温になるところ(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)

⚠ 注意

- 長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり材質・塗料によっては変形・変色(シミ等) する場合があります。
- 加湿器の下に布や市販の水漏れ防止シートなど敷いて使用してください。また、低い場所で使用すると床がぬれる場合がありますので、床から50cm以上離れた場所に設置してください。

使用上のご注意

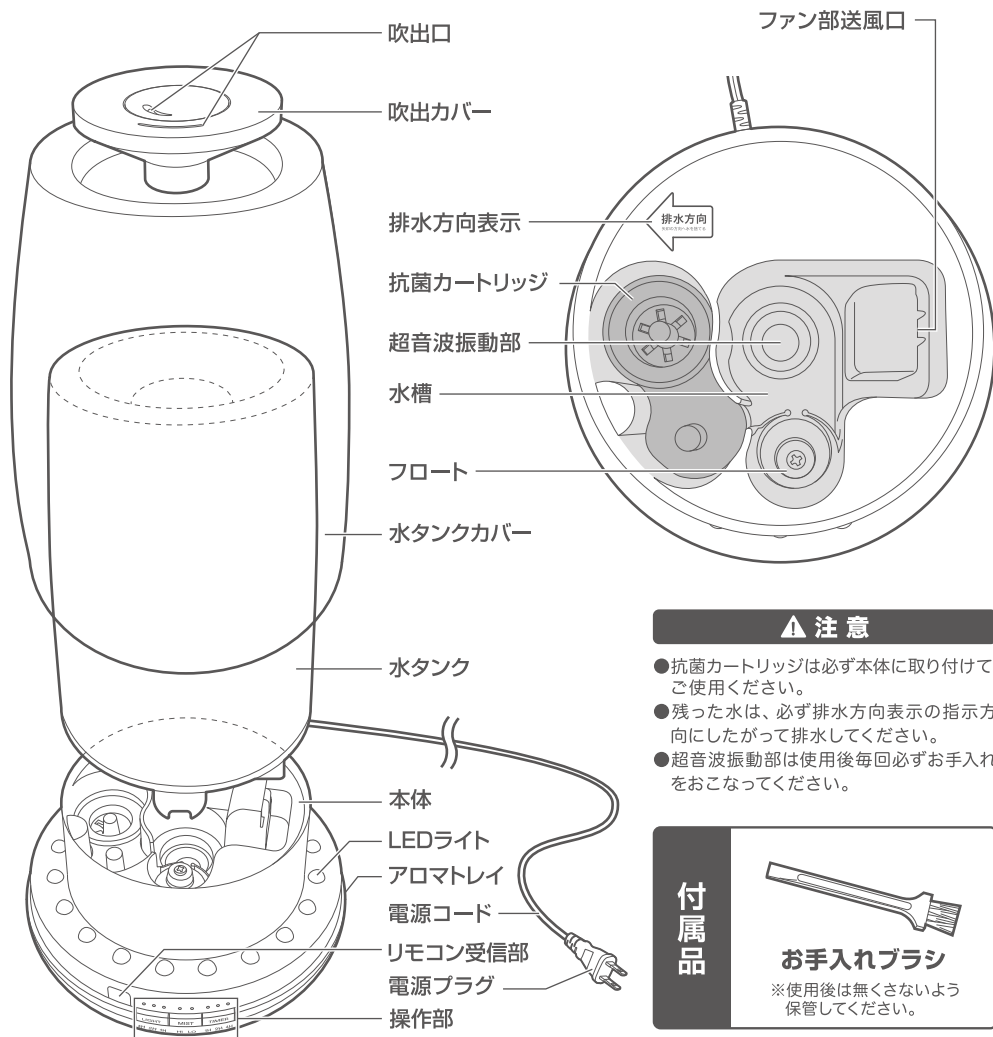
- ご使用中に気分が悪くなったり、風邪などの症状や咳・発熱等が現れたらすぐに運転を中止してください。
- 水タンクや水槽には**常温の水道水**以外はいれないでください。
- 水タンクふたは必ずしっかりとしめてください。
- 水タンクや水槽内に水が入った状態で、本製品を持ち上げて移動しないでください。
- ご使用中は超音波振動部や水槽内の水柱を指などで**触らない**でください。
- 水タンクの水は毎日新しい水に入れかえてください。
- 超音波振動部やフロートのお手入れはこまめにおこなってください。
- お手入れや給水する際は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- **アロマウォーター**を水槽や水タンクに入れないでください。
- アロマトレイにアロマオイルを規定量以上入れないでください。
- SHIZUKUナノプラチナウォーターは弊社販売のもの以外は使用しないでください。



各部のなまえ

本体

本体内部



▲ 注意

- 抗菌カートリッジは必ず本体に取り付けてご使用ください。
- 残った水は、必ず排水方向表示の指示方向にしたがって排水してください。
- 超音波振動部は使用後毎回必ずお手入れをおこなってください。

付属品

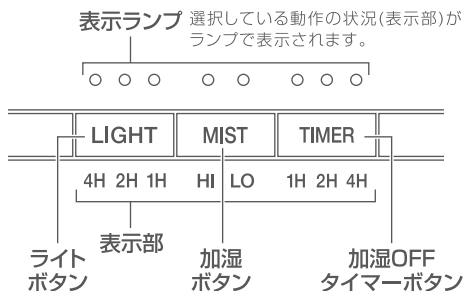


お手入れブラシ

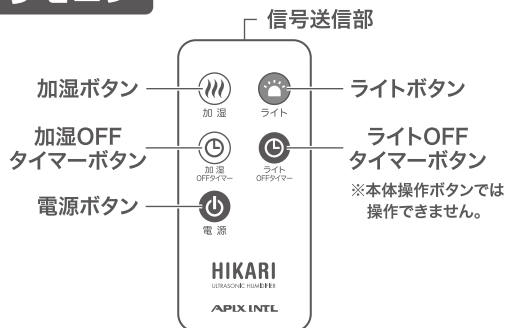
※使用後は無くさないよう保管してください。

各部のなまえ(つづき)

表示部・操作部



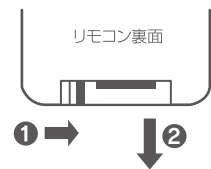
リモコン



■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のようにおこなってください。

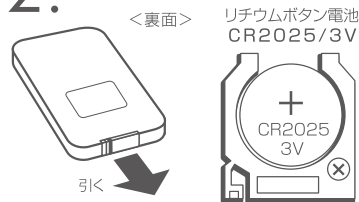
付属のボタン電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1. 電池トレイを取り出す

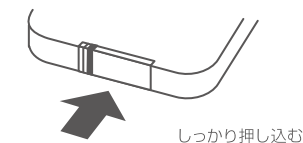


ツメで①をつまみながら②の方向へ引く

2. 電池トレイに電池を入れる



3. 電池トレイを取り付ける



古い電池は各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。

⚠ リモコンに関するご注意

- 本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障・ショートの原因になります。

⚠ 電池に関するご注意

- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
- 電池を交換する際は、必ず新しいものを正しい向きで入れてください。
- 電池は、充電、分解、改造、加熱しないでください。また指定の電池以外は入れないでください。
- シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

使いかた

1. 水タンクに水道水を入れる

① 水タンクを本体からはずす

吹出力バーと水タンクカバーを取り外し、水タンクを少し傾け本体とのすきまに手を入れてゆっくりと持ち上げます。

※ご使用後は、タンク上部(吹出力バー内)や、水タンクカバーに水が溜まる場合があります。

※吹出力バーのふちを強く持ったり、指をすべらせたりするとケガをする恐れがあります。

② 水タンクふたをはずして水道水を入れる

反時計回りにふたを回し、常温の水道水を入れます。

※水道水以外の水は入れないでください。

③ 水タンクふたをしめる

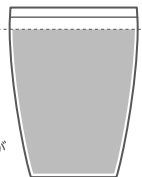
水道水を入れたら水タンクふたを時計回りに回し、しっかり閉めます。

※水タンクふたがしっかり閉まっているか、水が漏れないかを確認してください。

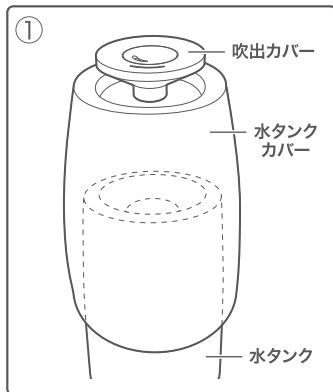
▲ 注意

満水になるまで水道水を入れない
約1cmぐらい残してストップしてください。

STOP!!



設置する際
水道水が溢れる場合が
あります



▲ 注意 下記のことをタンク内に入れないでください。

- ・アロマオイル ・アロマウォーター ・浄水器の水 ・アルカリイオン水 ・ミネラルウォーター ・井戸水
- ・汚れた水 ・お湯(40℃以上の温水) ・抗菌処理していないもの ・化学薬品 ・芳香剤 ・水以外のもの

●移動の際は、図③のように水タンクふたを上にして運んでください。水がこぼれる場合があります。

使いかた(つづき)

2.本体にセットする

①抗菌カートリッジを本体にセットする

図①の場所に抗菌カートリッジをセットします。

※抗菌カートリッジは必ずセットした状態でご使用ください。

※出荷時は本体に抗菌カートリッジがセットされています。

②水タンク、水タンクカバーを本体にセットする

図②右：水タンクをそれぞれの矢印が対応する本体部分に合うようにゆっくりセットします。

図②左：水タンクカバーのロゴマークと本体の操作ボタンが中心に合うようにゆっくりセットします。

※セットしたら水が本体側に流れ込みます。セットしてからは本体を傾けたりしないでください。

③吹出力バーを水タンクカバーにセットする

図③のようにミストを飛ばしたい方向に吹出口を向けてセットします。

※壁や家具、電子機器の方向に吹出口を向けないでください。

※吹出力バーのふちを強く持ったり、指をすべらせたりするとケガをする恐れがあります。

抗菌カートリッジ初回使用について

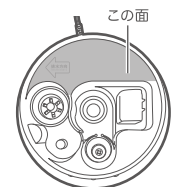
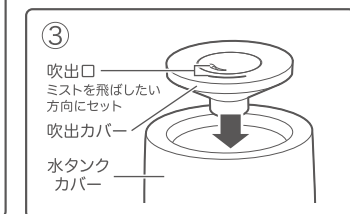
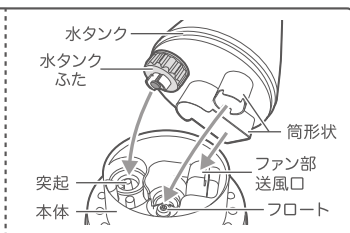
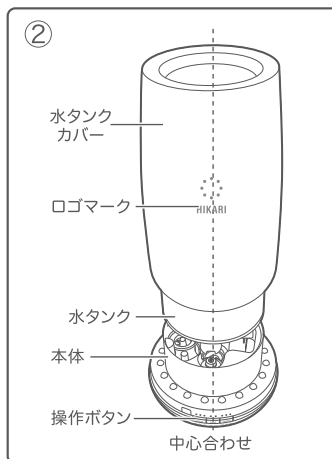
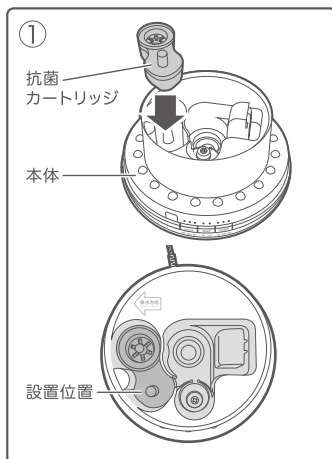
抗菌カートリッジの寿命目安は約6ヶ月です。
交換する時期を忘れないためにも
下記表に使用開始日を必ず記入してください。

品番 ACA-007

抗菌カートリッジ使用期間管理表

使用開始日	年	月	日
使用開始日	年	月	日
使用開始日	年	月	日

※使用開始日から、6ヶ月後を目安に交換してください。



本体側に流れ込む水量の目安

タンクから本体に水が流れ込むとき、左図の面(排水方向指示のある面)より少し低いくらいの水かさか正常です。

※極端に水かさが高い場合は、タンクにヒビ、割れがないか、あるいは水タンクふたがしっかりしまっているか確認してください。

※水槽に水が流れ込むまで、多少時間がかかります。しばらく経ってから運転を開始してください。

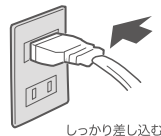
使いかた(つづき)

3.電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。

電源プラグを差し込むと「ピー」と音が鳴ります。

※プラグにホコリ等が付着していたら必ず取り除いてから差し込んでください。



4.電源を入/切する

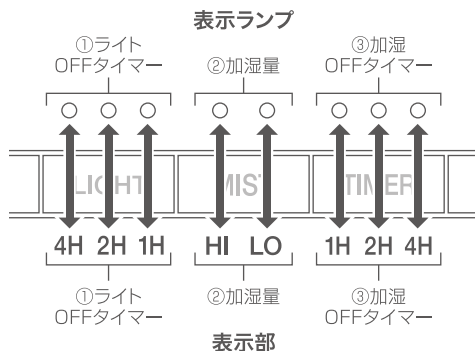
電源ボタン … 電源を入/切します。

※電源ボタンはリモコンからのみ操作できます。

- リモコンの電源ボタンを押すと「ピッ」という音とともに、LEDライト「強」加湿量「HI」の状態で運転を開始します。
- 運転中に電源ボタンを押すと「ピッ」という音とともに、全ての運転が停止します。
一度電源がOFFになると、全ての設定はリセットされます。
- 本体操作部では、LEDライトと加湿量を一度に操作できません。それぞれのボタンを個別に操作してください。
LEDライト、加湿量を両方ともOFFにすると、リモコンの電源ボタンを「切」にした状態と同じになります。

5.表示ランプ

選択している動作に対応した、緑のランプが点灯します。
左図の矢印のように、各表示部の真上にあるランプが対応しています。



①ライトOFFタイマー

設定されているライトOFFタイマーの時間を表示します。

②加湿量

設定されている加湿量を表示します。

HI→強 LO→弱

③加湿OFFタイマー

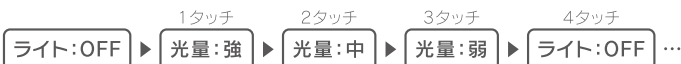
設定されている加湿OFFタイマーの時間を表示します。

使いかた(つづき)

6.LEDを入/切する

ライトボタン … LEDライトの光量切替をします。(光量3段階)

- ライトボタンを押すと「ピッ」という音とともにLEDライトが点灯します。
- 電源OFFの状態ではライトボタンを押すと、LEDライトのみの使用ができます。



ライトOFFタイマーボタン … LEDライトのOFFタイマーを設定します。(1H/2H/4H)

※LEDライトのOFFタイマーはリモコンでしか設定できません。

- リモコンのライトOFFタイマーボタンを押すと「ピッ」という音とともに、タイマーが設定されます。
(ライトOFFタイマーボタンが作動しても、LEDライトの放熱のため、ファンは動いたままになります。)
- タイマー設定中でもライトボタンを使用できますが、ライトをOFFにするとタイマーの設定がリセットされます。



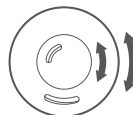
7.加湿量を調節する

加湿ボタン … 加湿量の調節をします。(HI/LO)

- 加湿ボタンを押すと「ピッ」という音とともに加湿運転を開始します。
- 電源OFFの状態では加湿ボタンを押すと、加湿のみの使用ができます。



吹出方向の調節



内側・外側それぞれの吹出口を
回転させ(360°)調節してください。

加湿OFFタイマーボタン … 加湿のOFFタイマーを設定します。(1H/2H/4H)

- 加湿運転中に加湿OFFタイマーボタンを押すと「ピッ」という音とともに、タイマーが設定されます。
(LEDライトを使用している場合、加湿OFFタイマーが作動してもLEDライトは点灯したままになりLEDライトの放熱のため、ファンも動いたままになります)
- タイマー設定中でも加湿ボタンを使用できますが、加湿をOFFにするとタイマーの設定がリセットされます。

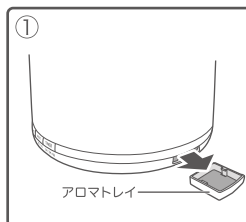


使いかた(つづき)

8. アロマを使用する ※お好みのアロマオイルを用意して、付属のアロマパッドに染み込ませます。

① 本体からアロマトレイを取り出す

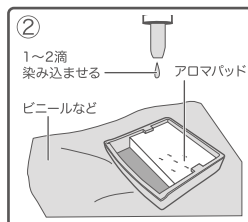
手前にゆっくりと引いてください。



② アロマパッドにアロマオイルを1~2滴染み込ませる

オイルがこぼれないように、ビニールなどをトレイの下に敷いてから滴下してください。

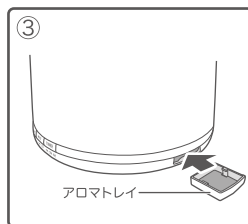
※アロマオイルを染み込ませ過ぎないようにご注意ください。



③ アロマトレイを本体にセットする

アロマオイルが本体に付かないよう気をつけながらゆっくりセットしてください。

※アロマトレイを本体に強く押し付け過ぎないようにご注意ください。



⚠ 注意

アロマオイルの注意書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- 水タンクに直接アロマオイルを入れないでください。 本体が変形・割れにより水漏れする恐れがあります。
- 本体やアロマトレイにアロマオイルが付着した時は、すぐに洗い流すかきれいにふき取ってください。
本体のプラスチック部に付着すると、芳香成分によっては割れ・変色・変形する恐れがあります。
- アロマトレイを引き出す際、本体の水こぼれに注意してください。
- 本体を移動する際は、アロマトレイを落とさないよう注意してください。
- 天然抽出物（100％）以外の合成香料などは使用しないでください。
- アロマ機能は使用しなくても問題はありませんので、お好みでお使いください。
- アロマウォーターを水槽や水タンクに入れないでください。
- アロマトレイにアロマオイルを規定量以上入れないでください。



使いかた(つづき)

9. タンクの水が空になった場合

■自動停止機能

電源を入れたまま加湿器内の水が少なくなると、加湿量ランプが点滅し、自動で加湿運転が停止します。

その後は下記のように対応してください。

※LEDライトを点灯している場合、加湿運転が停止してもLEDライトは点灯したままになり、LEDライトの放熱のためファンは動いたままになります。
※完全に水が無くなるまで、電源の入/切を繰り返すことがあります。(表示ランプの点滅を繰り返すことがあります。)

①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

加湿とライトをOFFにし、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

※水が電源プラグやコンセント差し込み部に付着しないように気をつけてください。

②水タンクと本体の残った水を捨て、お手入れをおこなう

お手入れ方法はP13-14をご参照ください。

③続けて使用する場合は、P.7「タンクに水道水を入れる」にしたがって給水する

必ず新しい水に入れ替えてください。そのまま使うと、カビや雑菌が繁殖し、健康を害する恐れがあります。

⚠ 注意

しばらく使用しない場合は本体、水タンクの中をしっかりと乾燥させて保管してください。

※表面や内部が濡れているとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

※本体内部、超音波振動部に鉱物が付着していないか確認してください。溜まっていたらお手入れをおこなってください。

10. 水タンク、本体に残った水を排水する

①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

加湿とライトをOFFにし、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

※水が電源プラグやコンセント差し込み部に付着しないように気をつけてください。

②本体に残った水を捨てる

水を捨てる場合は、必ず排水方向表示にしたがって排水してください。

※排水方向表示と違う方向から排水すると、本体の内部に水が侵入し、故障する可能性があります。

本体の水を捨てる場合は、必ず水を残さず捨ててください。

※水を捨て切らないとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

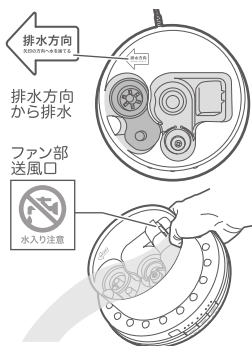
※排水の際は、ファン部の送風口に水が入らないようご注意ください。

③水タンクに残った水を捨てる

タンクの水を捨てる場合は、必ず水を残さず捨ててください。

※水を捨て切らないとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

本体の排水方向表示



お手入れ

重要

使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止する為に使用後は毎回必ずお手入れをおこなってください。

お手入れに関してのご注意

- 本体の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機に入れて乾燥させないでください。
- ベンジー・シンナー・アルコール・洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けてください。



1.お手入れの準備をする

①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

水が電源プラグやコンセント差し込み部に付着しないように気をつけてください。

※電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグをもって抜いてください。

②吹出カバー、水タンク、水タンクカバー、抗菌カートリッジを本体からはずす

はずすときは、本体や抗菌カートリッジに残った水がこぼれないよう十分注意してください。

③本体、水タンクに残った水を捨てる

本体の水を捨てる場合は、必ず排水方向表示にしたがって排水してください。

2.本体のお手入れ (フロート、超音波振動部)

- 本体内部(フロート)、超音波振動部についたカルキ分などの白い粉を水に浸した布などで拭き取るか、付属のお手入れブラシで軽くこすって落としてください。

※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、汚れ付着の度合いが異なることがあります。

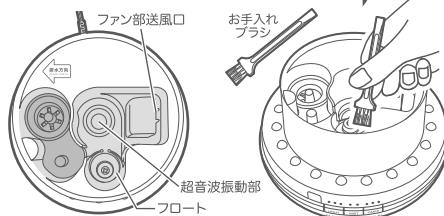
- フロート底面が汚れていると、フロートがこびりついて浮かなくなり、ミストが出なくなる場合がありますので、入念にお手入れしてください。

※お手入れの際は、ファン部送風口に水が入らないようご注意ください。

内部に水が浸入し、故障の原因になります。

※お手入れブラシのプラスチック部を力強く押し付けたりこすったりしないでください。超音波振動部の割れ、ゆがみが発生し、本体内部に水が侵入する恐れがあります。

本体内部(フロート)や超音波振動部の汚れを放置すると、故障の原因になります。入念にお手入れしてください。



お手入れ(つづき)

3.各部品のお手入れ

抗菌カートリッジのお手入れ

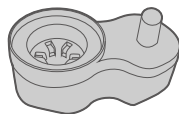
- 水道水で軽く水洗いしてください。
- カルキなどの取れない汚れは、付属のお手入れブラシで軽くこすってください。

※洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。

■カートリッジの交換

- 抗菌カートリッジの寿命目安は約6ヶ月です。交換時期が来たら必ず新しいカートリッジに交換してください。

※交換する時期を忘れないためにも、P.8の「抗菌カートリッジ使用期間管理表」に使用開始日を必ず記入してください。



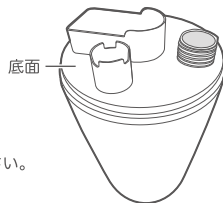
水タンクのお手入れ

- 水タンクに水を入れ、すすぎ洗いをします。
- 底面などについたカルキなどの取れない汚れは、付属のお手入れブラシで軽くこすってください。

※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、汚れ付着の度合が異なることがあります。

※水タンクにヒビや割れがあると水漏れを起こし使用できなくなります。取り扱いには十分にご注意ください。

※表面に残った水滴は悪臭・カビ等の原因になりますので、乾いた布で拭き取ってください。



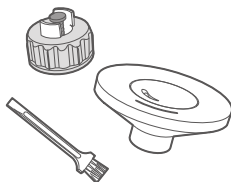
水タンクふた、吹出口のお手入れ

- 付属のお手入れブラシを使用し、水洗いをしてください。汚れがひどい場合は家庭用中性洗剤で洗い、よくすすいでください。
- 乾いた布で水気をしっかりと拭き取ってください。

※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、汚れ付着の度合が異なることがあります。

※表面に残った水滴は悪臭・カビ等の原因になりますので、乾いた布で拭き取ってください。

※吹出力バーのふちを強く持ったり、指をすべらせたりするとケガをする恐れがあります。



4.長期間ご使用にならない場合

■本体・部品の乾燥

- お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、陰干しで自然乾燥してください。
- 抗菌カートリッジは本体から取り外して、十分に乾燥させてください。

■保管について

- お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。

▲ 注意

※よく乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生・悪臭の原因になります。

※旅行などで数日間使用しない場合は、水タンク本体内部・水槽などに残った水をすべて捨ててください。

気になるトピックス

■ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックスを参考にしてください。

1. 使用時におこる現象 ※これらの現象は故障ではありません

加湿量について

- 室温・水温・水質などの影響で、運転開始直後は加湿量が少ない場合があります。
特に室温が低すぎると、超音波振動部やモーターなどがうまく動作せず加湿量が少なくなるなど不具合の原因になります。
室温：5～35℃ 湿度：60%以下のところでご使用ください。
加湿量が少ないと感じたら、一旦運転を停止し室温を上げてから、本製品を1時間ほど室温に慣れさせ運転を再開してください。

床・壁の濡れについて

- 湿度が70%以上のときはすでにお部屋は十分潤っており、さらに加湿しようとする
床や壁、家具などが濡れてくる場合があります。
湿度計を併用し、お部屋の湿度が高い場合は運転を停止するか、加湿量を弱く調節してください。
- 加湿器周辺の床濡れは、外気温が低くてミストが気化していないことが原因の一つです。
お部屋の中を暖かい状態に保ち、加湿器を少し高い位置に設置して使用してください。

においについて

- 地域やマンションの水道水の環境により、若干においがする場合があります。
- お手入れを怠ると、雑菌やカビが繁殖して異臭を放つことがあります。
異臭の発生を防ぐためにも、使用後は毎回必ずお手入れをおこなってください。

超音波振動部・水槽の汚れ(白い粉)について

- 本製品をお手入れせずに使い続けていると、超音波振動部・水槽に汚れや白い粉が溜まります。
お使いの水道水の中に含まれるミネラル成分(カルキ)が多すぎるために発生しています。加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れをおこなってください。特に超音波振動部、フロート部は入念にお手入れをおこなってください。

ガスコンロの火の変色について

- 水道水には消毒のためのカルキ・ミネラル分が含まれており、空気中で火と接触すると炎色反応が起こりコンロの火が赤くなることがあります。
有害な物質、不完全燃焼によるものではなく、人体に悪い影響はありません。

気になるトピックス(つづき)

2.効果的にご使用いただくために

効果的な置き場所

- ダイニングテーブルなどの高さで設置すると、ミストが空気中で気化しやすく、均等にお部屋を加湿できます。
置く場所が低すぎると、気化するまでにミストは落下してしまい、床が濡れてしまう場合があります。
床から50cm以上離れた場所に設置してください。

お部屋の湿度観察

- 快適なお部屋の湿度は40%～60%と言われています。過剰加湿や加湿不足を防ぐため、湿度計を併用することをおすすめします。
お部屋の湿度が70%を超えると、窓などに結露が起こり、雑菌、カビが繁殖しやすくなります。

3.その他のトピックス

水漏れについて

- 水タンクを床に落としたり、衝撃を与えると、水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れが起きます。
お取り扱い、お手入れ時には、十分注意してください。
- ご使用条件により、水漏れが起こる場合があります。
例 ・水道水の温度が低いとき(厳冬時に注意) ・暖房器具の近くで使用する時

抗菌カートリッジについて

- 抗菌カートリッジ内には、抗菌性能のあるセラミックボールが入っています。水槽内の雑菌の繁殖を防ぐ効果があります。抗菌カートリッジは、使用後毎日お手入れをおこなってください。

残留水について

- 超音波振動部・水槽・本体内部に水を残しておくと、変色や悪臭、雑菌の繁殖の原因になります。
加湿に使用する水は、使用後毎回新しい「水道水」と交換してください。

アロマウォーターについて

- アロマウォーターを水槽や水タンクに入れしないでください。
芳香成分でプラスチックが変質して割れてしまい、水漏れなど故障の原因になります。
また、超音波振動部に影響を及ぼし、加湿量が少なくなるなど不具合の原因になります。

故障かな？と思ったら

使用方法を誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、弊社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置 ・ 確 認
電源がつかない ミストが出ない	電源プラグが正しく差し込まれていますか？	電源プラグを正しく差し込んでください。
	本体と水タンク・部品が正しくセットされていますか？	正しくセットされているか確認してください。
	タンクの中に水は入っていますか？	水がなくなると自動停止します。 給水し、水タンクをセットして水が水槽を満たす [※] と運転します。
	室温が低すぎませんか？	室温・水温・水質の影響で、電源を入れた直後は加湿量が少ない場合があります。 しばらくすると加湿量が安定します。
ミストが少 ない	超音波振動部が汚れていませんか？	お手入れをおこなってください。
	フロートが水に沈んでいませんか？	フロート底面が汚れていると、フロートがひっついて浮いてこず、ミストが出なくなります。 フロート底面のお手入れをおこなってください。
	室温が低すぎませんか？	室温・水温・水質の影響で、電源を入れた直後は加湿量が少ない場合があります。 しばらくすると加湿量が安定します。
	水タンクや水槽にアロマオイルやアロマウォーターを入れていませんか？	全ての水を排水してよく洗い新しい水に入れ替えてください。
超音波振動部に異物が溜まる	お使いになっている水道水に含まれるカルキ・塩素などの成分です。	加湿性能に影響しますので、お手入れをおこなってください。

※水槽内の適切な水量は、P8を参照ください。

製品仕様

本 体 サ イ ズ	約(幅)180×(奥行)180×(高さ)303(mm)	連 続 加 湿 時 間	約10時間 ※使用状況、環境により異なります
本 体 重 量	約1.25kg	電 源 コ ー ド	約1.5m
定格電圧/周波数	AC100V 50/60Hz共用	材 質	本体/ABS、PP、PC 水タンク/PP
消 費 電 力	33W(加湿器:22W、ライト:11W)	付 属 品	アロマパッド(3枚)、お手入れブラシ、リモコン
加 湿 量	約200mL/h	適 用 床 面 積	(木造)2～4畳、(プレハブ洋室)4～6畳 ※使用状況、環境により異なります
水 タ ン ク 容 量	約2.0L		

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は お買い上げ日より1年間です。

2.修理の依頼をされる時

※保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理致します。

※保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。

※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●製品名 ●品番 ●お買い上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

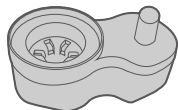
午前10：00～11：30 午後 1：00～ 5：00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。繋がらない場合は下記番号におかけください。
通話料がかかりますので、ご了承ください。

予備回線：TEL.0587-38-5320

ご使用の回線(IP電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

サービスパーツ



抗菌カートリッジ

超音波式LEDライト加湿器専用抗菌カートリッジ 品番 ACA-007
メーカー希望小売価格：1,000円(税別)

超音波式LEDライト加湿器専用アロマパッド3枚セット 品番 AAP-016
メーカー希望小売価格：500円(税別)



アロマパッド

交換のお問い合わせ : 0120-350352

インターネット販売 : Website* <PC> www.apix-direct.jp

※インターネット販売は、PC、スマートフォン、携帯電話からご利用頂けます。
(右のQRコードを読み取ってアクセスすることも可能です。)

※メーカー希望小売価格は2018年8月のものです。

△ 注意

抗菌カートリッジは必ず6ヶ月に1回交換してください。カビ・雑菌繁殖や異臭により、健康を害してしまう恐れがあります。

※別途送料がかかる場合があります。



QRコード